No.	020	—	2001	事務事業名	(上水) 滞納整理業務	細事務事業名	料金の滞納整理及び不能欠損事務	公的関与	3				
PLAN	課名	水道課	係名	管理係	電話番号	089-964-4416	メールアドレス	suido@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	経常的事務事業		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 年度				
	総合計画	政策目標	第2章 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	4 上下水道等の整備		主要施策	(3) 水道事業の健全運営				
	事業の対象	水道料金滞納者				根拠法令	東温市水道事業給水停止処分に関する規程等						
	事業の目的	最終的	収納率100%を目指します。			今年度	計画的な滞納整理を行います。						
	活動内容	①	滞納者の抽出				④	給水停止措置を含めた催告通知書等の発送					
		②	督促状の発送				⑤						
		③	面談通知書の発送										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	最終目標		
		収納率	収納額/調定額			%	目標	100	100	100	100		
			実績	90	90								
						目標							
						実績							
予算費目		会計	水道事業会計			費目名	上水道事業費用・簡易水道事業費用			費			
DO	直接事業費	平成 27 年度決算		平成 28 年度決算		平成 29 年度予算		備考					
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円								
	計(A)	0 千円	0 千円	0 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.251 人	1,512 千円	0.251 人	1,497 千円	0.201 人	1,208 千円						
	臨時職員工数・経費	0.107 人	206 千円	0.107 人	206 千円	0.107 人	211 千円						
全体事業費(A+B)		1,717 千円		1,703 千円		1,420 千円							
一次評価者	管理係	総合評価点	D	必要性	3	有効性	2	達成度	1	効率性	2	今後の方向性	方法改善
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	公平性確保の観点から、水道料金の滞納は認められず、収納率100%を目標として事業実施の必要があります。												
有効性	督促状の送付のみでなく、給水停止措置を含めた催告通知が必要です。税務課等滞納整理実施部局との連携を図る必要があります。												
達成度	収納率向上のため、計画的な滞納整理を実施していくことが重要です。												
効率性	中長期の滞納整理計画の作成とルーティン化した滞納整理事務の実施が必要です。												
当面の課題	中長期的な滞納整理計画を作成し、水道料金の計画的な滞納整理が必要です。												
改革計画	水道料金の催告対象者に対して、給水停止措置を含めた催告通知を送付するなどして、公平性確保を図りながら、計画的で効率的な滞納整理対策を検討します。												
二次評価者	水道課長	総合評価点	D	必要性	3	有効性	1	達成度	1	効率性	2	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	滞納整理は公平性の確保と健全経営のため大切な事業です。新たな視点で改善策を検討し、実践してください。												

No.	020	—	2002	事務事業名	(上水) 検針事業	細事務事業名	検針及び未検針・異常水量等の確認事務	公的関与	3				
PLAN	課名	水道課	係名	管理係	電話番号	089-964-4416	メールアドレス	suido@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	経常的事務事業		事業運営方法	一部委託	実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 年度				
	総合計画	政策目標	第2章 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	4 上下水道等の整備		主要施策	(3) 水道事業の健全運営				
	事業の対象	各戸水道メーターの検針				根拠法令	東温市水道メーター点検事務委託規則						
	事業の目的	最終的	未検針件数、検針誤り件数0を目指します。			今年度	未検針件数、検針誤り件数0を目指し、検針環境を整備するようにします。						
	活動内容	①	使用者名義の異動処理、新規加入者登録処理			④	未検針メーター再検針						
		②	検針台帳の作成、ハンディターミナル準備			⑤	異常水量表示者再調査						
		③	検針業務										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	最終目標			
		未検針、検針誤り件数		各戸水道メーターの未検針、検針誤り件数		件/1期	目標 0	0	0	0			
					実績 20	20							
					目標								
					実績								
					目標								
					実績								
DO	予算費目	会計	水道事業会計		費目名	上水道事業			費				
	直接事業費		平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	6,621 千円	6,719 千円	7,113 千円								
	計(A)	6,621 千円	6,719 千円	7,113 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.272 人	1,638 千円	0.272 人	1,622 千円	0.218 人	1,311 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		8,259 千円	8,341 千円	8,424 千円								
一次評価者	管理係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	方法改善
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	正確な水道料金徴収のために必要です。未検針となっているところは、検針環境を整える方法を検討します。												
有効性	正確な水道料金徴収のためには有効ですが、一層の効率性を追求する必要があります。												
達成度	未検針及び検針誤りについて、発見後即座に調定変更、還付処理等を行っており、概ね目標は達成していますが、効率性を検討する必要があります。												
効率性	概ね目標は達成していますが、検針環境を整えるよう実施手段等を検討する必要があります。												
当面の課題	メーターの上に車がある等検針環境が整っておらず、再度訪問となる場合があります。												
改革計画	住民に対し、検針環境の整備をするよう通知を行い、可能な限り再訪問にならないようにします。また、検針員に対しても、検針できない家については検針期間中複数回訪問し、環境改善を促すよう指導します。												
二次評価者	水道課長	総合評価点	B	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	1	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	検針は、現状では市が実施する必要性の認められる事業ですが、水道料金の賦課徴収を含めて民間委託を検討してください。												

No.	020	—	2003	事務事業名	(上水) 給水施設維持管理事業	細事務事業名	管路施設維持管理事務	公的関与	3				
PLAN	課名	水道課	係名	管理係	電話番号	089-964-4416	メールアドレス	suido@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度	期間設定なし			
	総合計画	政策目標	第2章 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	4 上下水道等の整備		主要施策	(3) 水道事業の健全運営				
	事業の対象	配水、給水施設				根拠法令							
	事業の目的	最終的	定期点検等によって事故を防止します。			今年度	巡回点検・通報等によって異常個所を発見し早期修繕します。						
	活動内容	①	巡回点検・通報等による異常個所の発見			④							
		②	異常箇所の修繕			⑤							
		③	定期点検等による事故の防止										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	最終目標			
		事故件数	本管漏水件数		件	目標	0	0	0	0			
実績						22	21						
					目標								
					実績								
					目標								
	実績												
DO	予算費目	会計	水道事業会計			費目名	上水道事業			費			
	直接事業費		平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	14,259 千円	7,292 千円	18,500 千円								
	計(A)	14,259 千円	7,292 千円	18,500 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.305 人	1,837 千円	0.305 人	1,819 千円	0.320 人	1,924 千円					
		臨時職員工数・経費	0.235 人	452 千円	0.235 人	453 千円	0.235 人	464 千円					
	全体事業費(A+B)		16,548 千円	9,564 千円	20,888 千円								
一次評価者	管理係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	定期点検等によって行っていますが、今後はより効率的に行うため、更に手法を検討します。												
有効性	定期点検等により、施設を適正に管理することができています。												
達成度	定期点検等により、適正な施設能力の維持ができています。												
効率性	概ね目標は達成していますが、他の実施主体を研究し、効率的な手法を検討する必要があります。												
当面の課題	定期点検等によって、配水給水施設の機能を保ち、水道利用者への安定供給を図ります。												
改革計画	巡回点検を実施し、継続的に適切な維持管理を行いながら、他の実施主体を研究し、効率的な手法を検討していきます。												
二次評価者	水道課長	総合評価点	B	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	管路施設の維持管理は、健全経営のため大切な事業です。漏水は、事業収支に直結するため、早期発見、早期修繕に努めてください。												

No.	020	—	2004	事務事業名	(上水) 日常点検事業	細事務事業名		公的関与	3				
PLAN	課名	水道課	係名	管理係	電話番号	089-964-4416	メールアドレス	suido@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	一部委託	実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 年度 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第2章 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	4 上下水道等の整備		主要施策	(3) 水道事業の健全運営				
	事業の対象	浄水、配水及び給水施設				根拠法令							
	事業の目的	最終的	水道監視システムによる監視により、事故の防止、施設の能力維持等を行い、効率的に水道水の安全確保を図ります。			今年度	水道監視システムによる監視及び巡回点検により、事故の防止、施設の能力維持、水質管理等を行います。						
	活動内容	①	巡回点検、水道監視システムによる異常箇所の発見、水質確認			④							
		②	給水施設等の異常箇所の修繕			⑤							
		③											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	最終目標			
		修繕件数		浄水、配水及び給水施設の修繕件数		件	目標	0	0				
実績							25	24					
					目標								
					実績								
					目標								
					実績								
DO	予算費目	会計	水道事業会計			費目名	上水道事業			費			
	直接事業費		平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円								
	計(A)	0 千円	0 千円	0 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
		臨時職員工数・経費	0.726 人	1,396 千円	0.726 人	1,399 千円	0.726 人	1,433 千円					
	全体事業費(A+B)		1,396 千円	1,399 千円	1,433 千円								
一次評価者	管理係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	水道監視システムによる監視及び巡回点検により、行っていますが、一部民間業者委託等検討の余地があります。												
有効性	水道監視システムによる監視及び巡回点検により、施設を適正に管理することができます。												
達成度	水道監視システムによる監視及び巡回点検により、適正な施設能力の維持ができています。												
効率性	概ね目標は達成していますが、民間業者委託や水道監視システムの更なる整備により効率性、正確性の向上を図る必要があります。												
当面の課題	水道監視システムによる監視及び巡回点検により、事故の防止・異常個所の早期発見に努めます。												
改訂計画	点検箇所、点検方法等をさらに見直し、効率化・正確性の向上を図ります。												
二次評価者	水道課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	施設の日常点検は、安定供給のため大切な事業です。今後とも、水道監視システムを過信することなく、巡回点検とあわせて適切な維持管理に努めてください。												